

福祉サービス第三者評価結果

①第三者評価機関名

パブリックサービスR&C合同会社

②事業者情報

名称：アスク東大宮保育園	種別：認可保育所
代表者氏名：園長 梶尾 和加	定員(利用人数)： 90 (93) 名
所在地： 〒337-0051 埼玉県さいたま市見沼区東大宮2-23-3	TEL. 048-661-5218

③評価実施期間

平成29年9月1日（契約日）～平成30年3月31日（評価結果確定日）

④総評

◇特に評価の高い点

○子どもたちの健康を維持するために、工夫を凝らした保健・健康教育を実践しています
看護師が中心になり、保育園全体の保健衛生面での取り組みや状況を確認して問題点を抽出し、他職種間で検討しながら改善に取り組んでいます。看護師から職員に季節の感染症等の知識や実際に必要な取り組みを伝えているほか、職員会議やカンファレンスで感染症や予防接種等についてのクイズを出し、職員の教育・啓蒙に努めており、職員間で些細な疑問でも相談し合う関係ができています。子どもたちには手洗いの大切さを教えるとともに、方法が身につくように独自の「手洗いの歌」を作り実践してきました。この取り組みも3年目を迎え、子どもたちが自然に歌いながら手を洗う等、成果が出ています。今年度は5歳児が乳児の手を歌いながら洗い、手洗い方法を伝える取り組みも行いました。また、自分や人の気持ちに気付いてほしくて始めた手作りの「ご機嫌ボード」では、自分の気持ちが表現しにくい子どもを把握するとともに、クラス内で目立たない子どもの新たな理解につながりました。手作りのパペット人形を使い、噛み切り歯やすりつぶし歯等の歯の名前や役割、歯ブラシの持ち方を年齢に応じて伝える歯磨きの指導も行っています。他職種間で連携を取り、子どもたちが楽しく健康や保健の知識を学べるよう工夫しています。

○「子育てサロン」を開催し、保護者が安心して子育てができるよう支援に取り組んでいます
保護者の送迎時に、その日の子どものエピソードを伝えるとともに、家庭で起こった心配事を丁寧に聞き、信頼関係を築くよう努めています。年に2回の個人面談や日々の会話から子育て相談につなげており、相談内容に応じて、園長のほか、看護師や栄養士も同席する等、保護者支援に力を入れています。保護者の「子育てサロン」も開催しており、年間予定表を作成して、年に4回ほど、保育士や看護師、栄養士がそれぞれの専門性を活かしたイベントを企画して実践しています。全クラス対象で、開催時間を16時30分から18時30分までと、保護者の参加しやすいお迎えの時間に設定しており、イベント内容の掲示や案内を配布し、参加時間も規制はせずに、親子で保護者だけで気軽に参加できる内容にしています。今年度は、看護師による「お悩み相談」や「感染症について」、栄養士による「人気のレシピ」、園長・保育士による「卒園式の装飾作り」等を開催しました。保護者同士が子育ての情報を交換したり、悩みを共有したり、保護者以外から見える子どもの良い姿を伝えることで、保護者同士の関係や親子の会話も広がり、子育ての不安解消、保育園の理解につながりました。園全体で保護者が安心して子育てができるよう支援しています。

◇特にコメントを要する点

○子どもたちが主体的に遊びこめるような環境設定について、当園の設備・環境を活かして工夫していくことが期待されます

運営理念の「安全・安心を第一」とした保育を実践しており、床に物を置かず、ロッカーや棚は壁に沿わせ、危険と思われるものは覆う等して室内を開放的なオープンスペースにし、透明性の高い保育環境作りに取り組んでいます。玩具の設定も、子ども達の状況を把握した上で、子どもの意思を尊重して行っています。しかし、本部のアドバイザーから環境設定への問題提起がなされたことを機に、今年度、職員間で手作りのパーテーションやベッドで空間を区切る等の取り組みが始まりました。今後に向けては、乳児では広い室内を生活と遊びに分け、より家庭的な環境をめざし、子どもの目線に合わせ、子どもが自ら取り出し、収納できる玩具・遊具の設定や遊びこめるコーナー・ほっとできる空間作りを、幼児では各クラスがホールを囲むように配置されている当園の特性を活かし、室内での異年齢交流につながるような玩具の配置やコーナー作りや、静と動の遊びが安全に混在する保育環境等を、職員間で検討し、工夫していくことが望まれます。子どもたちがわくわくして遊びたくなるような空間設定、子ども達が主体的に玩具や遊びを選び、遊びこめる場面の実現に向けて、園内研修等を通じて環境設定の見直しに計画的に取り組んでいくことが期待されます。

⑤第三者評価結果に対する事業者のコメント

今年度は地域連携に力を入れていました。また、看護師による健康教育・保育士の子育てサロンなど、子どもや保護者に支援をしてきました。来年度も引き続き行い、さらに子どもの主体性がいかにせるような環境作りを力を入れていきます。来年度もご意見をもとによりよい保育を行っていきたいと思っております。

⑥各評価項目にかかる第三者評価結果

別紙「評価細目の第三者評価結果」のとおり